

川崎市外国人市民代表者会議



ニュースレター No. 59

Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

編集・発行：市民文化局人権・男女共同参画室 2017年3月27日発行

(日本語) <http://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/60-7-2-0-0-0-0-0-0.html>

(やさしいにほんご) <http://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000042748.html>

〈かわさき市民祭りに参加しました〉

11月6日(日)に開催された第39回かわさき市民祭りに今年も外国人市民代表者会議のメンバーが参加しました。

当日のパレードでは、代表者だけではなく代表者の家族や知り合いなども参加し、民族衣装を着たりして代表者会議のPRをしました。また、テントでは恒例となっている世界のお茶の試飲や国旗あてクイズ、スタンプラリー、魚釣りゲームなど、いろいろな企画で市民の方たちと交流を深めることができました。代表者の中には、後から「パレードで見たよ」と声をかけてもらった人も何人かいて、振り返りでは「声をかけてもらって、とても嬉しかった」という感想もありました。



オープン会議を開催しました

2016年度のオープン会議が11月20日（日）に高津市民館で開催されました。今年度は、全体で約70名の参加があり、14時から17時まで会議を行いました。

会議の前半では、「川崎市が、誰にとっても住みやすい、今よりもっと魅力的なまちとなるためにはどうしたらよいか」というテーマのもと、①子育て・学校、②日本語学習、③防災、④その他、について、6つのグループに分かれて約1時間のグループディスカッションを行いました。会議の後半では、各グループで話し合ったことを順番に発表し、最後にコメントーターをお願いした横浜市立大学准教授の坪谷 美欧子さんからコメントをもらいました。



参加者からは、「いろいろな国籍の方、またいろいろな環境・経験をもった方と直接お話しができてよかった」「参加者が一人ひとり自分の言葉で意見を述べていました。ただ、実際に課題をクリアしていくには地道な取り組みが必要だと感じました」「初めて参加させていただきましたが、代表者の皆様の意識が高く、「川崎市を良くしよう！」という思いが感じられました」などの感想をいただきました。

会議の終了後には、交流パーティーを開催しました。短い時間ではありましたが、参加されたみなさんと議論の続きをしたり、楽しくおしゃべりをしたり、有意義な交流ができました。ご参加いただいたみなさん、本当にありがとうございました。

◆ オープン会議を振り返って

残念ながら参加者は予想より少なめでしたが、その分グループディスカッションに参加されたみなさん一人ひとりとじっくりお話しできたことがよかったです。私がリーダーを務めたFグループでは、外国人市民だけでなく、地域で長く多文化共生や日本語教育に取り組まれている方々も参加され、現状や課題について多くの貴重なご意見とご提案をいただき、とても参考になりました。今後の審議にぜひ生かしていきたいと思っております。

（金 スノオグ）

だい き しんぎけいか ほうこく 第11期の審議経過の報告

第11期代表者会議の1年目が終わりました。12月と1月の会議では、これまでのグループワークやオープン会議で出た意見などを振り返りながら、部会設置に向けた審議を行い、「情報・社会教育部会」と「地域生活部会」という2つの部会を設置することに決めました。今後は、情報・社会教育部会では、「情報(とくにウェブサイトやアプリなど)」「大人の日本語学習」「外国人向けオリエンテーションコース」について、地域生活部会では「子育て(妊娠・出産・乳幼児期)」「防災・災害」「医療・病院」についてさらに掘り下げて審議していきます。

委員長 ヘイ ジャフィ

■ 部会長からのあいさつ

【情報・社会教育部会】

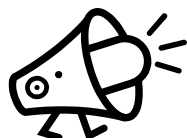
第11期代表者会議の部会が決定しました。これから本格的にいろいろなテーマについて部会で審議していきます。部会長として、多くの市民が感じている課題を少しでも解決できるように、よい提言にまとめられるようにリードしていきたいと思ひます。すべての市民にとって川崎市が住みやすくなるように、今後の活動に全力を尽くしていきたいと思ひます。

部会長 ピーターソン ケリー

【地域生活部会】

みなさん、こんにちは！川崎市に住んで30年余り、わがまちカワサキに恩返ししたくて代表者にエントリーしました。この度、部会長の重責を担うことになりました。多くの方の意見や要望を生かして、より良い提言にまとめられるよう頑張ります。

部会長 金 スノグ



かいぎ ほうちょう 会議を傍聴してみませんか？

—— 第11期代表者会議の日程 ——

場所：川崎市国際交流センター (東急東横線・目黒線 元住吉駅から徒歩約10分)

地図：<http://www.kian.or.jp/accessmap.shtml>

時間：午後2時から午後5時まで

< 2017年度 >

【第1回】

第1日 4月23日(日)

第2日 5月21日(日)

【第2回】

第1日 6月25日(日)

第2日 9月3日(日)

【第3回】

第1日 10月15日(日)

第2日 12月10日(日)

【第4回】

第1日 1月21日(日)

第2日 2月18日(日)

会議は、誰でも傍聴すること(聞くこと)ができます。ぜひ代表者会議に来てみてください！

かわさきし す がいこくじん みな 川崎市に住む外国人の皆さんへ

がいこくじんしゅみん おも ぎょうせい さーびす と あ さきいちらん
外国人市民のための主な行政サービスと問い合わせ先一覧



「川崎市に住む外国人の皆さんへ」は、外国人市民向けに主な行政サービスと問い合わせ先をまとめたブックレットです。「緊急の場合」、「住民登録・在留せいで」、「社会保険・年金」、「福祉と健康」、「教育・文化」、「暮らしと相談」などカテゴリーにわかれていて、それぞれの問い合わせ先と電話番号が載っています。日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語、ベトナム語の8言語で書かれているので、日本語の苦手な人でも読むことができます。

このブックレットは、各区の区役所や市民館、国際交流センターなどに置いてあります。また、ウェブサイトでも見ることができます。



<http://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000049029.html>

(ヴィラマー シェリー)

せかい すほっと 「ぶらじる あまぞん」 世界のおすすめスポット 「ブラジルのアマゾン」

アマゾン川は、南米アンデス山脈を源流とする全長6,516 kmの川で、世界第2位の長さを誇る大河です。流域面積は705万 km²で世界最大、日本の国土の約1.8倍です。

アマゾン川流域に広がる熱帯雨林は、体長2 mにもなる巨大淡水魚ピラルクや肉食で知られているピラニアなど約3,000種類もの魚類をはじめ、サルやカワイルカなど約250種類の哺乳類、そして多くの爬虫類が生息している生物の宝庫です。2003年には世界自然遺産に登録されましたが、1967年ごろに比べて熱帯雨林は20%消失したともいわれており、深刻な環境破壊が進んでいます。

さて、アマゾンはブラジル有数の観光地でもあります。広大なアマゾンのジャングルを観光する場合、アマゾン内にあるホテルに宿泊し、ホテルが主催する各種ツアーに参加するのが一般的です。ツアーには、ピラニア釣りやワニ見学、カヌーでのクルーズ、ジャングルのトレッキングなどがあります。また、アマゾンの中心都市であるマナウスには、パリのオペラ座を見本としたアマゾナス劇場などの歴史的建造物もあり、ジャングルのほかにも観光名所がたくさんあります。



かまた ふあちま
(鎌田 ファチマ)

【お問合せ】

かわさきしゅみんぶんかきょくじんけん だんじょきょうどうさんかくしつ
川崎市市民文化局人権・男女共同参画室

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル9F

Tel : 044-200-2359 Fax : 044-200-3914 E-mail : 25gaikok@city.kawasaki.jp

だいひょうしやくかいぎ にゅーずれたーへのご意見・ご感想をお待ちしています。

この紙は、古紙パルプ配合率70%の再生紙を使用しています。



古紙パルプ配合率70%再生紙を使用